



19

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2020年9月13日号

編集 / 毎日新聞社販売局D・クリエーションセンター



「コロナで何がかわるのか 『チーム・バチスタ』の海堂尊さん語る」

18日(金)・19(土) = 暮らしナビ面



豪華クルーズ船で起きたパンデミック、混乱する政府の対策、押し寄せる患者で逼迫(ひっぱく)する医療機関は命の選別を迫られる——。医療ミステリー小説

「チーム・バチスタの栄光」などのシリーズの舞台、「桜宮市」にも新型コロナウイルスがやってきたという想定で7月に小説「コロナ黙示録」を出した医学

博士で作家の海堂尊さんが、コロナがあぶり出した日本の病巣とは何なのかを語りました。上下2回に分けてお届けします。

特集 **ワイド**

14日(月) = 夕刊特集ワイド

免疫力を維持するには？ 奥村康・順大特任教授に聞く

新型コロナウイルスに対抗するワクチンや特効薬は開発途上にあり、今は3密を避けたり、ソーシャルディスタンスを保ったりすることが呼びかけられています。しかし、体内へのウイルスの侵入

を許せば、最後は「免疫力」に頼るのみ。日ごろから免疫力を維持するための食事や生活習慣、避けるべきことについて、「免疫学の権威」と呼ばれる奥村康・順天堂大医学部特任教授(78) = 写真

=に聞きました。



「もの忘れを防ぎたい」

20日(日) = 暮らしナビ面

高齢者向けに心理療法の「回想法」に企業が増えています。幼少期から現在の自らの人生を振り返るもので、個人グループで取り組みます。昔のことを思い出して話したり、

相手の話を聞いて刺激を受けたりして脳が活性化し、認知症の予防が期待できるそうです。忘れていた記憶を呼び起こすことも、思い出すことで精神安定の効果もあり、介護や地域の交流へと

応用されている現状を紹介します。



論点 「新政権に望む」

18日(金) = オピニオン面

7年8カ月に及んだ安倍政権が終りを告げ、16日に首相指名選挙が行われ、新内閣が発足します。新型コロナウイルスという新たな課題が、

「国難」に直面し、冷えた経済対策の切り取りなど、難題が山積です。一方、社会の分断をどう乗り越えるのか、

疲弊してしまっただけで、喫緊の課題です。新政権に何を期待するか。専門家に



竹橋の窓から

編集後記



半年間ずっと楽しみにしていた本を、先日図書館で借りることができました。食事も忘れて読みふけり、気が付けば深夜1時。読み終わった後は感想をレビュウや書評を読んだ余韻に浸るのが最近の読了数は現在80冊。多くの作品とご縁に感謝です。本と云えば、毎週土曜朝刊掲載の「今週の本棚」上質な書評をお送りしている毎日新聞の看板コーナーです。本選びの参考にして頂きたい。(川口真由)